



東日本大震災から8年 あの日を忘れない

摂津市立男女共同参画センター ウィズせつつ

写真展

フォトボイス 女性たちが撮った写真と声



母乳

あの日あの時避難所で
水も食料もない中、
私のおっぱいは大活躍
1歳の我が子…そして
見ず知らずの赤ちゃん…
…飲んでくれてありがとう。

うさぎ 宮城県 2014年

写真提供：

NPO 法人フォトボイス・プロジェクト

フォトボイス「女性たちが撮った写真と声」とは、

東日本大震災の発生の年、2011年から、郡山市（福島県）・仙台市、石巻市、女川町（おながわちょう）（宮城県）・宮古（岩手県）の女性たちが被災の経験とその後の生活、地域社会の課題などを撮影し、各地のグループで写真を観ながら語り合ってきました。東京に県外避難している女性たち、福島市（福島県）の若い女性たちや子育て中の女性たちなども加わっています。地震、津波、原発・放射能被災などを、多様な視点で撮影し、社会に発信したい「声」（メッセージ）も作っています。防災や復興課題も含め、さまざまな7年間のテーマの写真と「声」の展示です。

展示期間：2月16日(土)～3月5日(火)

展示場所：コミュニティプラザ1階

協力：NPO 法人フォトボイス・プロジェクト

問い合わせ・申し込み：摂津市立男女共同参画センター・ウィズせつつ

TEL：06-4860-7112/FAX：06-4860-7113

※男女共同参画センターの事業は、「第3期摂津市男女共同参画計画 ～ウィズプラン～」に基づいて開催します。

主催：摂津市